

1 ネットワーク環境詳細

共通	
1	ファイル暗号化 (InfoCage FileShell)
	1 Cドライブを除く端末上の全ファイルについて、ファイルを自動で暗号化
	2 暗号化のままファイルの閲覧・編集等が可能であるが、システムから参照したり取込みをする際には解除が必要となる
	3 暗号化解除は右クリックメニューから簡単に解除することができる
4 暗号化されていないファイルは15分後に自動的に暗号化される	
2	ファイル交換
	1 ファイル交換「LGWAN⇄基幹」は、システムへのログイン、対象ファイルの選択等の操作で行う
	2 「インターネット→LGWAN」は仮想ブラウザにて無害化ダウンロードを行う
	3 「インターネット→LGWAN」では上長承認が必要なファイル形式がある
4 「基幹→LGWAN」のファイル交換には、上長承認が必要となる	
LGWAN系	
3	1 LGWANで利用するシステムが利用可能
	2 登録されたUSBメモリ以外はネットワーク端末に接続できない
	3 インターネット環境へは仮想ブラウザにより接続
	4 外部メールの添付ファイルは、仮想ブラウザにログインしメールアーカイブソフト (m-filter) から取得する
インターネット系パソコン	
4	1 LGWANからリモートデスクトップにより接続 (ログイン認証有)
	2 ファイル編集はできない (閲覧のみ可)
	3 ネットワーク間でのコピー及びペーストはできない
	4 リモートデスクトップ接続は、30分間動きが無い場合、自動的に切断する
	5 USBメモリは接続できない
インターネット系パソコン (物理)	
5	1 USBメモリは接続できない
基幹系	
6	1 他のネットワークとは接続できない
	2 ログイン認証はパスワードと指紋の二要素認証を必要とする
	3 USBメモリは接続できない

2 RPAソフトウェア要件

1	操作・動作機能
1	画像認識技術等により操作対象の認識ができること
2	アプリケーション内においても操作対象の認識ができること
3	アプリケーション内の操作対象のオブジェクト認識ができること
4	操作端末内のアプリケーションの入力操作の記録及びその動作ができること
5	操作対象の位置移動が動作に影響しないこと
6	人が操作するのと同程度以上の速度でシナリオ実行できること
7	実行スケジュールによる自動動作ができること
2	プログラム作成機能
1	Excel画面上の表データ全体、若しくは指定部分の一括取込ができること
2	条件に応じた処理の分岐を行うことができること
3	条件に応じた処理の繰り返しを行うことができること
4	操作記録以外でのプログラムの追加ができること
5	エラー時に行う処理を設定できること
6	プログラム中の単一若しくは連続した複数動作の部分実行ができること
3	運用管理機能
1	操作画面等が全て日本語に対応していること
2	プログラムを構成する処理の内容や流れが視覚的に確認できること
3	エラー発生時に実行状況が確認でき、停止した処理を特定できること
4	シナリオ実行結果のログを確認できること
4	ライセンス認証
1	インターネットに接続していないオフライン環境で利用ライセンス認証ができること
2	インターネットに接続していないオフライン環境でRPAソフトウェアのバージョンアップができること
3	端末の更新や運用の変更等に伴い、利用ライセンスを別端末に移すことができること
5	その他
1	RPAソフトウェアの保守サービス（ヘルプデスク）が日本語に対応していること
2	Windows10及びWindows11に対応していること（来年度Windows11へバージョンアップ予定）

3 運用支援要件

1	プログラム作成・運用支援
1	能率的な手法で貴者によるプログラム作成ができること
2	職員によるプログラム作成等にあたり、必要な知識や経験を有する者による指導等支援できる体制を構築できること
3	職員からの問い合わせに対し、迅速に対応できる体制を構築できること
4	必要に応じて、オンサイトでの支援ができること
5	統一的なプログラム作成方法、効果的な運用ルール確立のための考え方や手法及びプロセスを明示できること
6	RPAソフトウェアのバージョンアップがあった場合に、バージョンアップ対応ができること
2	研修
1	職員の操作技術習得に対する考え方や手法及びプロセスを明示できること
3	効果検証
1	RPA導入の効果検証に対する考え方や手法及びプロセスを明示できること
4	対象業務抽出
1	対象業務抽出に対する効果的な考え方や手法及びプロセスを明示できること
5	その他
1	職員の異動等に伴うプログラムの修正・運用の効率的な引継ぎについての考え方や手法及びプロセスを明示できること
2	今後のRPA対象業務の拡大にあたり、コスト面や職員の操作技術向上等を踏まえた能率的な導入拡大計画について、考え方や手法及びプロセスを明示できること